



道

学校教育目標
ともに学び、
心豊かで
たくましい
子どもの育成



外国語活動について

校長 深川 善弘

外国語活動の時間は、高学年で週に1時間あり、小学校の段階では、音声によるコミュニケーション能力の素地を育てることをねらいとしています。中学校の段階で筆記や文法等の学習が加わることとなります。本校では、英語が堪能な辻尾先生とALT（アシスタント・ランゲージ・ティーチャー）のビンセントさん、担任教諭が連携して指導にあたっています。内容的には、チャンツ、ゲーム、歌、会話の表現活動などを組み合わせ、楽しく英語や外国の文化に慣れ親しむようにしています。

チャンツとは、英語の短い文をリズムに乗せて歌うように発声するもので、これを繰り返すことで英語の表現を覚え、実際に使えるようになることを考えたワークです。子供たちは楽しそうにノリノリで発声しています。時代とともに指導法が変わってきていることを感じます。よく言われることですが「英語が話せない日本人」とならないように、試行錯誤が続いている印象があります。やはり、不意に外国人に話しかけられ、英語で質問されて、それに答えることは、なかなか難しいと感じます。だれもが簡単な英会話ができるようになるために、小学校の段階での工夫が必要だと思います。

現在、中央教育審議会では、小学5年生から英語を教科化し、現行の外国語活動を3年生に引き下げることを検討しています。これは、平成32年度に行われる東京オリンピックを見据え、国際化の進展とともにグローバルな人材を育成することを考え、早期から外国語に親しむ方向へ転換する動きであり、文部科学省が平成25年12月に公表した「英語教育改革実施計画」に基づいています。詳しくは、平成28年度（次年度）中に出される答申を待つこととなりますが、大きく時代が変わる過渡期にあることを実感しています。



1月、2月の主な行事を紹介します！

1月14日（木）6年租税教室
 魚津法人会滑川支部より講師をお招きして、税金の意味や使われ方を勉強しました。



1月16日（土）6年邦楽教室
 浜谷先生から三味線の弾き方を教わり、一人一人が弾いてみることができました。



1月18日（月）6年薬物乱用教室
 滑川市保護司会の先生から、薬物の種類や恐さを分かりやすく教わりました。



1月21日（木）冬となかよし集会
 3年生がリーダーとなり1、2年生と楽しい集会を行いました。



1月27日（水）5年校外学習
 KNBでは放送体験、越中座（北日本新聞）では新聞作り体験をすることができました。



1月29日（金）5年ボランティア学習会
 ネパールやマリ共和国へのボランティアについて勉強することができました。



2月2日（火）一日体験入学
 来年入学予定の園児たちの体験入学を、1年生がお手伝いしました。



2月13日（土）学習参観、親学び講座、学年学級懇談会
 ご参加いただきました保護者の皆様、ありがとうございました。



2月17日（水）全校大縄跳び集会
 色団のなかよし班ごとに、大縄跳びに挑戦しました。1位は黄団でした。



使用済みはがきの回収にご協力ありがとうございました。

書き損じはがきの回収では、たくさんのはがきを出していただきありがとうございました。はがきは、富山県PTAの方へ送らせていただきます。



2月22日（月）～24日（水）6年1組2組3組 魚食育講座

ふくらぎの三枚おろしの実演を見た後で、滑川市漁業協同組合の皆様にご指導いただき、自分たちでかわはぎをさばいて、煮付けとみそ汁を作りました。



衣料品の提供にご協力ありがとうございました。

たくさんの古ジャージ、トレパン、タオル、古ワイシャツ等を学校へ持っていただきありがとうございました。衣料品は、ガールスカウト団体から、ネパールやマリ共和国へ送らせていただきます。

